

令和2年10月1日

お客様各位

淡陽信用組合

淡陽ビジネスWEBバンキングをご利用のお客様へ

平素より、淡陽ビジネスWEBバンキングをご利用いただきありがとうございます。

このたび、淡陽ビジネスWEBバンキングにおいて、お客様のお振込にかかる確認・連絡の省力化、売掛金の消込等の資金決済事務の合理化を目的とした「全銀EDIシステム」が利用可能となりましたので、ご案内いたします。

記

1. 全銀EDIシステムについて

「全銀EDIシステム」とは、支払企業から受取企業に総合振込を行う際に、振込データに企業間でやりとりするさまざまな情報（支払通知番号・請求書番号など）を「金融EDI情報」として添付し、授受するシステムです。

受取企業から送付される請求書等に「金融EDI情報」を付与して振込を発信するようご依頼があった場合にご利用いただける機能になります。

当該システムをご利用いただくには、後記6.により「金融EDI情報」を添付した「XML形式」の総合振込電文をご作成いただく必要があります。

なお、今回の取扱いはお客さまが支払企業となる場合のみの対応であり、受取企業としての取扱いは対応しておりません。

※「全銀EDIシステム」に関する詳細については、全国銀行協会および全国銀行資金決済ネットワークのホームページをご参照ください。

・全国銀行協会：<https://www.zenginkyo.or.jp/article/tag-j/9690/>

・全国銀行資金決済ネットワーク：<https://www.zengin-net.jp/zedi/>

※「金融EDI情報」とは、総合振込時に振込と併せて、支払企業から受取企業に支払通知番号や請求書番号等を伝達するメッセージです。支払企業側が設定します。

2. 取扱開始日

令和2年10月1日（木）

3. ご利用によるメリット

お客様が発注企業（支払企業）として、複数の請求をまとめて振込される場合などに、請求書番号等を「金融EDI情報」として付加いただけます。受取企業は、振込の際に付加された「金融EDI情報」に含まれる請求書番号等をもとに売掛金の消込作業を効率的に行えるため、受取企業からの入金内容の問い合わせ対応等の負担軽減が図れます。

4. ご利用時間

平日 8:00～19:00

※12月31日はご利用いただけません。

5. ご利用手数料

無料

6. 「金融EDI情報」を添付した「XML形式」の総合振込電文の作成について

本機能をご利用いただくには、「XML形式」の総合振込電文をご作成いただく必要があり、電文の作成には会計ソフト等の対応ソフトが必要となります。なお、対応可能なソフトをお持ちでない場合は、全国銀行資金決済ネットワークが提供する簡易XMLファイル作成機能「S-ZEDI」を無料でご利用いただけます。「S-ZEDI」の詳細については、全国銀行資金決済ネットワークのホームページをご参照ください。

・「S-ZEDI」：<https://www.simple.zedi.jp/>

7. 画面のご紹介

下記画面で、ファイル形式を選択後、「参照」をクリックし、該当ファイルを選択後、「ファイル受付」をクリックすることにより、振込ファイルの取込みが行われます。

なお、上記6. で作成した「XML形式」の電文をご利用される場合は、「XML形式」を選択して下さい。

総合振込 新規ファイル受付

振込ファイルを選択 ■ 内容確認 ■ 確定

振込ファイルを指定の上、「ファイル受付」ボタンを押してください。
※振込ファイルの明細件数が多い場合、ファイル受付に時間がかかることがあります。
※XML形式のファイルサイズの上限は10MBになります。
※は必須入力項目です。

④ 振込ファイル

ファイル名※	<input type="text"/>	参照...
ファイル形式	<input type="radio"/> 金銀協規定形式 <input type="radio"/> CSV形式 <input checked="" type="radio"/> XML形式	
取引名	<input type="text" value="10月15日支払分"/> (全角10文字以内[半角可])	

戻る ファイル受付▶

以上